



SPF 富士テクニカルセンター

- 本社所在地：埼玉県川口市
- 事業概要：アルミ鍛造部品の開発・製造（自動車、オートバイ）
- 常時使用する従業員：102名
（2026年1月時点）
- 現在の売上高：47億円
（2025年7月期）
- 法人番号：2030001074939
- Web：https://spfcl.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
内海 達二

みんなと共に豊かな未来「信頼」と「満足」

私たちの歴史はお客様とのあつ「信頼」とお客様に「満足」していただける製品を提供することで成り立っています。環境がいかに変わろうとも必要とされるアルミ合金熱間精密鍛造品の開発にチャレンジし、供給し続けることが使命であると考えます。

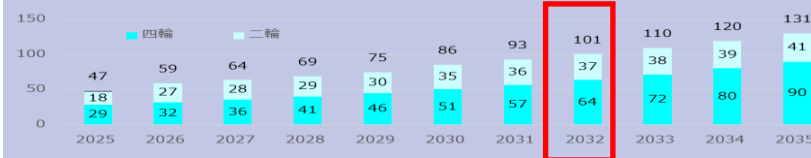
これからも「信頼」と「満足」を経営理念に掲げ「世界No.1品質のアルミ熱間鍛造品」を造り出し、力強い企業として世界に貢献できますよう、私たちは一丸となって努力を続けてまいります。

2032年の創立60周年に向けて、売上高100億円を目指す。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年の売上高100億円達成を目標とし、今後、需要が見込まれるアルミ高強度部品の受注拡大を目指す。



課題

- ・工場内自動化と、全社AI化の推進
- ・アルミ強度部品の更なる高強度化、高品質化に取り組む
- ・CAEを使った解析技術、評価技術のスキルアップ
- ・販路拡大（北米・欧州）
- ・カーボンニュートラルに向けた取り組み
（グリーンアルミの採用、CO2削減設備の導入）

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・設備投資をし、全工場ラインの自動化を行う。
- ・解析装置、評価装置を追加導入し、ハイレベルの分析を可能にする。
- ・営業活動を強化し、国内・北米・欧州からの案件を受注する。
- ・カーボンニュートラルに向け目標を持って活動する。
- ・技術開発メンバーを、国内・海外から採用し、各分野のスペシャリストとして育てる。

実施体制

- ・組織を活性化させ目標を達成できるように毎月の会議で進捗する。各部門に目標を持たせ全社的な活動とする。
- ・解析技術、評価技術を極める為にも、外部教育を多く計画する。
- ・海外のグループ子会社と協力し、北米・欧州での情報を入手して拡販につなげる。
- ・社内、カーボンニュートラルに向けた活動が推進できるように体制を構築する。